

(令和3年08月02日)

< ワンポイントレッスン (実践) >

< 2021年06月の完全失業率 >

・7月30日に総務省・統計局から公表された「労働力調査(基本集計)2021年6月分結果」は(1)就業者数:6692万人。前年同月に比べて22万人の増加、3か月連続の増加。

(2)完全失業者数は206万人。前年同月に比べて11万人の増加、17ヶ月連続の増加。(3)完全失業率(季節調整値)は2.9%。前月に比べて0.1ポイント低下でした。

・完全失業者の求職理由は、前年同月比で見ると「勤め先や事業の都合による離職」が2万人減少、「自発的な離職(自己都合)」が5万人増加、「新たに求職」が3万人の増加となっています。

《労働力調査(基本集計)》

(2021年7月30日発表)

(単位:万人、%)

	原数値			増減	
	2021年6月	2020年6月	2019年6月	対2020年6月	対2019年6月
15歳以上人口	11,050	11,086	11,093	▲36	▲43
労働力人口	6,898	6,865	6,909	33	▲11
就業者	6,692	6,670	6,747	22	▲55
自営業主・家族従業者	674	694	685	▲20	▲11
雇用者	5,980	5,929	6,023	51	▲43
(就業率)	60.6	60.2	60.8	0.4	▲0.2
休業者	182	236	146	▲54	36
完全失業者	206	195	162	11	44
(完全失業率=季節調整値)	2.9	2.8	2.3	0.1	0.6
非労働力人口	4,142	4,210	4,174	▲68	▲32

出所:総務省・統計局、ホームページ、労働力調査から作表。

新型コロナ感染拡大を受けて、①.完全失業者が17ヶ月連続で増加しているのに加えて、②.休業者が前年同月比では減少しているものの、前々年同月比では増加しているのも気になる処です。

完全失業率は、景気動向指数では、遅行指数の系列指数。ただし、今回は、休業者の動向や産業構造の変化に伴う影響、加えて自営業主・家族従業者の動向など…。トレースは怠れません。

(了)